

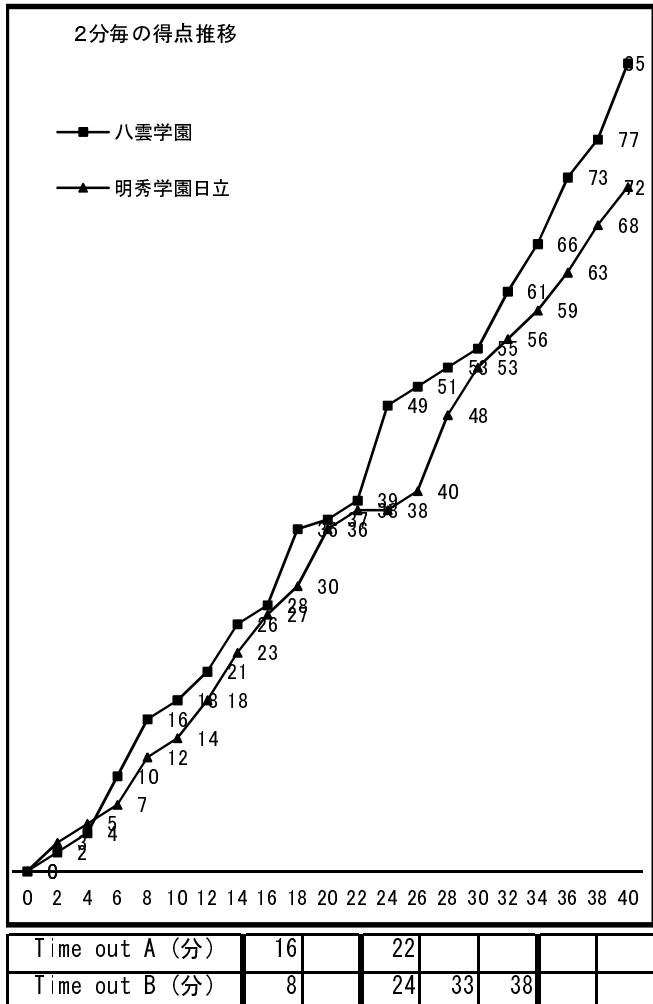
平成26年度 第25回 関東高等学校バスケットボール新人大会

女子1回戦		平成27年2月7日(土)		ALSOKぐんまアリーナ		大会1日目		Dコート		第2試合 11:00~																
〈Aチーム〉			<table style="border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">85</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">73</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> </table>						85	}	73	18	-	14	19	-	22	18	-	17	30	-	20	〈Bチーム〉		
85	}	73																								
18	-	14																								
19	-	22																								
18	-	17																								
30	-	20																								
八雲学園 (東京)									明秀学園日立 (茨城)																	
主審		佐藤 弘之		副審		川田 亮一																				

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	中島 彩	10		4	2	4
◎	5	佐藤 由璃果	14	1	5	1	2
◎	6	藤川 水紀	4		2		2
◎	7	吉田 舞衣	36	8	6		4
○	8	金子 さくら	4		2		
	9	大江 凧紗					
	10	桐川 美流					
◎	11	材津 愛海	17	5		2	4
	12	押山 裕美子					
	13	藤川 七海					
	14	渡部 亜矢					
	15	飯塚 夏那					
	16	相澤 奏音					
	17	杉山 瑠佳					
	18	石田 乃愛					
コーチ			高木 優子				
			85	14	19	5	16

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	大井川 明日香					1
◎	5	菊地 恵里奈	12		5	2	2
◎	6	池元 美沙希	11		5	1	3
◎	7	岡田 英里	31	2	12	1	3
○	8	中野 愛	5	1	1		1
	9	大川 星菜					
○	10	市川 知奈	3		1	1	1
	11	真栄城 紗英乃					
○	12	後藤 未来					
	13	藤井 未咲					
	14	坂本 里緒					
	15	瀧 優梨紗					
◎	16	吉原 憂良	11	2		5	3
	17	阿部 優花					
	18						
コーチ			筑波 大				
			73	5	24	10	14

◎:スターター ○:出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者: 赤石 和子

八雲はハーフコートマンツーマン、対する明秀は2-3ゾーンディフェンスでスタート。明秀は#5菊池を中心に得点。対して八雲は#5佐藤と#11材津の連続3Pシュートにより流れをつかむ。明秀がすかさずタイムアウトを取り流れを切り第1P終了。

第2P、八雲は#7吉田、#11材津の3Pシュート、#5佐藤のジャンプシュートで得点を重ねていく。対する明秀は#5菊池を中心として得点を重ねていき、両者譲らない試合展開となり八雲1点リードで前半終了。

第3P、明秀はハーフコートマンツーマンへと変える。第2Pに引き続き両者譲らない戦いが続くが、八雲#11材津の3Pシュートにより流れをつかむ。#4中島のリバウンドからの速攻も決まり一気に10点差をつける。明秀はタイムアウトを取りオールコートマンツーマンへと変え、#16の吉原の3Pシュートでリズムをつかむ。

第4P、明秀は激しいディフェンスでプレッシャーをかける。対する八雲は落ち着いたプレイで、#7吉田の連続3Pシュートにより追撃を許さない。85-73で試合を制した八雲が2回戦へと駒を進めた。